2025年6月8日(日)

東京学芸大学 先端教育人材育成推進機構 外国人児童生徒教育推進ユニット(ユニットC) オンライン研修「多様性が活きることばの教育2025」 研修A 多様な言語的文化的背景をもつ高校生のための学習環境づくり 第1回/「ことばの学習」活動をデザインする一学習環境づくりの視点から

「特別の教育課程」による 日本語指導の取り組み

東京都立青梅総合高等学校(定時制) 日本語指導コーディネーター 永田明久

本資料の利用について

教育・研修を目的とした利用に限ります。資料としてご利用を希望する場合は、コンテンツの出典として「利用する 資料等の作成者・執筆者」「利用する資料等が作成・公開された事業名」「コンテンツが示されているウェブサイト のURL」を明記して利用してください。部分的な切り取りや加工をして利用することは禁じます。

本日の内容

- 1 青梅総合高校の概要
- ▶ 2 外国にルーツをもつ生徒の状況
- 3 「特別の教育課程」の実施状況
- 4 「特別の教育課程」による日本語指導の内容
- 5 「特別の教育課程」以外での学校としての取り組み
- ▶ 6 本校における日本語指導の成果と課題

自己紹介

名 前 : 永田 明久 (ながた あきひさ)

教 科 : 数学

分 掌 : 3年次担任・日本語指導コーディネーター

担当科目: 2年次 「数学 I 」

3,4年次 「数学 I 演習」

在籍期間: 今年で6年目 (令和2年赴任)

(日本語指導コーディネーターとして3年目)

1 青梅総合高校の概要

東京都立青梅総合高等学校 定時制課程

農林高校と青梅東高校の統合により開校 農業と家庭科に特色をもつ単位制総合学科高校 夜間定時制(1学年3学級 / 生徒数145人)

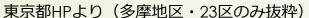




・教育目標

「自主」「創造」「探求」「開拓」「貢献」







1 青梅総合高校の概要 (教育課程)

四修制(4年間で卒業を目指すコース)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
2	I F	現代国	語	地理	総合	数	学I	科人間	学と 生活	体	育	保健	33	語 ユニ ションI	家庭	基礎	情	報I	産業と	社会	HR
S. Ebra	O F	言語	文化	公	共	数	学I	生物	基礎	体	育	保健	33	語 ユニ ションI		業と 境	美	楽I 術I 芸I	総合 探究(的なの時間	HR
24%	3 F V	歷史	総合	体	育	J≳1Z/	語 ケーション 聲 A		系列選択科目						自由選	択科目				総合探究	HR
4	4 F	体	育			系列選	訳科目							自由選	択科目					総合 探究	HR

三修制(3年間で卒業を目指すコース)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
1年次	現位	代の 語	地理	総合	数	学I	科人間	学と 生活	体	育	保健	英正だ	7.	家庭	基礎	情	報I	産業とり		選択	列 科目	É	由選	択科		HR
2年次	E 100	文化	公	共	数	学I	生物	基礎	体	育	保健	英正が		農業環	能	音美工	楽I 斯I 芸I	総合探究(歷史	総合	選択	列 科目	選択	神目	HR
3年次		体	育			J	列選	択科								É	由選	択科							総合 探究	HR

三修制は 週3回実施

1日の時程

時 限	時間
A 限	15:40~16:25
B限	16:25~17:10
給 食	17:00~17:34
SHR	17:35~17:40
1限	17:40~18:25
2限	18:30~19:15
3限	19:25~20:10
4限	20:15~21:00
部活動	21:00~21:45
最終下校	21:50

三修制の生徒は半数程度

1 青梅総合高校の概要(生徒の様子)

・支援の必要な生徒が多数在籍(約49%)

不登校経験のある生徒

発達支援(ASD・ADHD・LD等)が必要な生徒

学習の遅れがある生徒

日本語の支援が必要な生徒

家庭も含めた支援が必要な生徒

惻

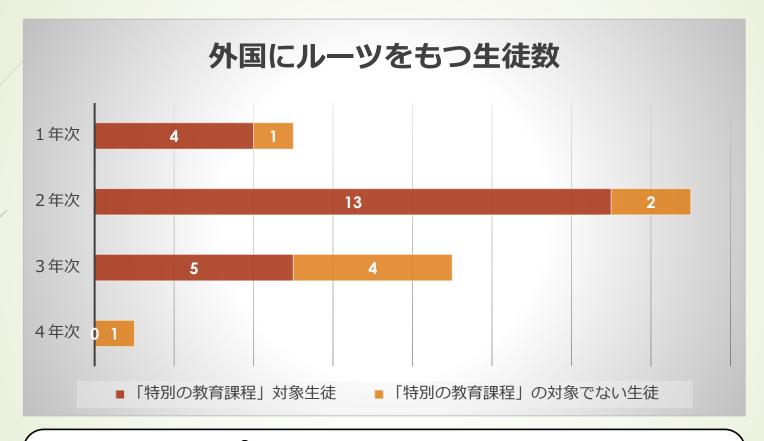
- ・個別の配慮の充実
- ・誰にでもわかりやすい授業の展開

を意識している。



日本語支援は数ある支援内容の1つ

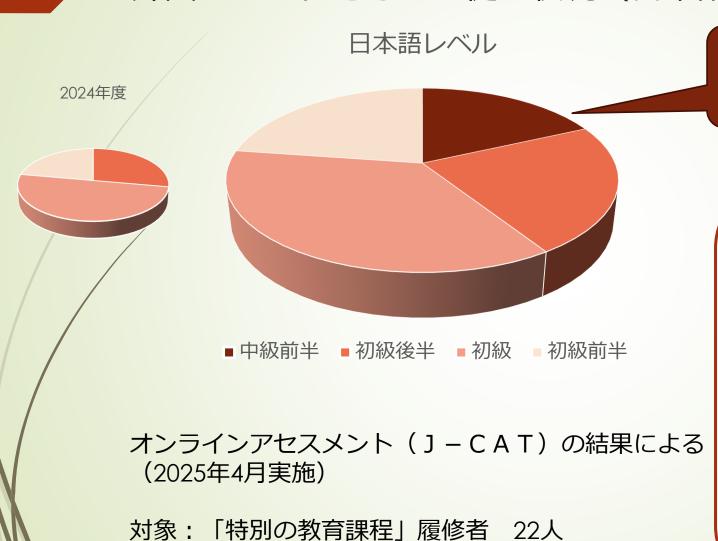
2外国にルーツをもつ生徒の状況(在籍状況)



学年ごとの割合 1年次 11% 2年次 29% 3年次 26% 4年次 7%

ネパール、フィリピン、ペルー、タイ、マリ、ブラジル、インド

2外国にルーツをもつ生徒の状況(日本語習得状況)



中級前半レベルであれば、 本校の授業に対応可能

J - CAT

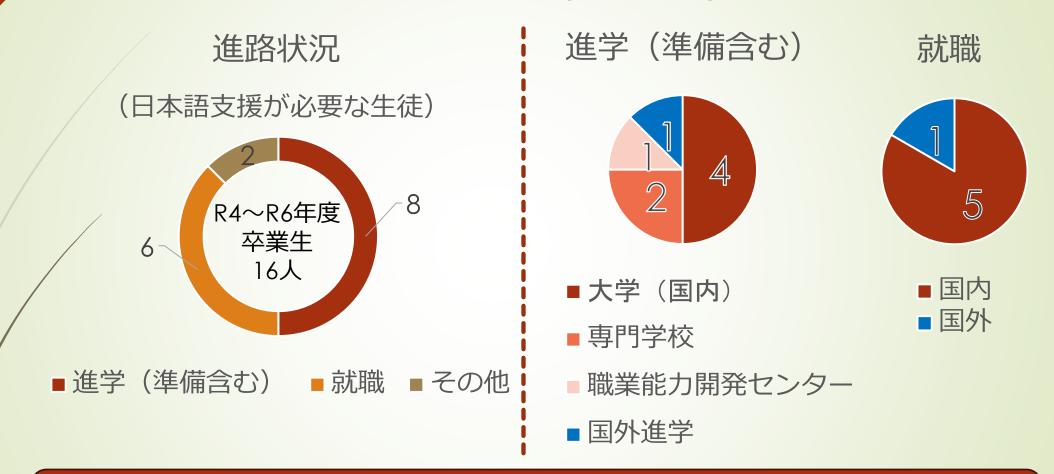
(Japanese Computerized Adaptive Test)

「日本語学習者を対象とした日本語能力 の判定をインターネット上で、時間・場所の 制約なしに実施できるアダプティブテスト (適応型テスト)です。」

(日本語テストシステムJ-CAT HPより)

- ・コンピューターを用いて実施する。
- ・レベルによって問題が変わる。
- ・聴解、語彙、文法、読解の4分野でスコアが算出される。

2外国にルーツをもつ生徒の状況(進路状況)



卒業後も日本で生活する生徒が多い

- 3 「特別の教育課程」の実施状況(概要)
 - ・ 令和 5 年度から実施 (今年度で3年目)

日本語指導に関する令和5年度以前の取り組み

- ・日本語能力試験に向けた学習支援
- ・日本語サロン(週1回 自由参加) 等
- ・週1回2時間(1限目の前の時間帯 通常の時間割に加える)
- ・卒業までに6単位まで履修可(2単位×3年を想定)
- ·対象生徒22人 (R6:18人、R5:12人)
- ・日本語指導コーディネーター2人、授業担当2人 外部支援員7人
- ・各学期の始めと終わりに教員と外部支援員の連絡会を実施

3 「特別の教育課程」の実施状況(対象生徒の把握)

11月 学校説明会

・英語/やさしい日本語ブース

・個別相談

2月 入学者選抜 (一次)

3月 入学者選抜 (二次)

・特別措置の申請状況

・面接での様子

4月 新入生説明会

・「特別の教育課程」の説明

• 個別相談

入学者選抜 (三次)

入学式

・入学後の担任による全員面談

オンラインアセスメント 「特別の教育課程」初回授業





3 「特別の教育課程」の実施状況(生徒の現状把握)

- ・オンラインアセスメント(J-CAT) 聴解、語彙、文法、読解の能力把握
- ・オンラインアンケート 国籍、来日時期、在留資格、家族構成、学歴等の把握

・個別面談 好きな教科、学習方法の好み、 取り組みたい内容等の把握

担当予定の外部支援員が面談を実施

- 個別の指導計画

面談用シート

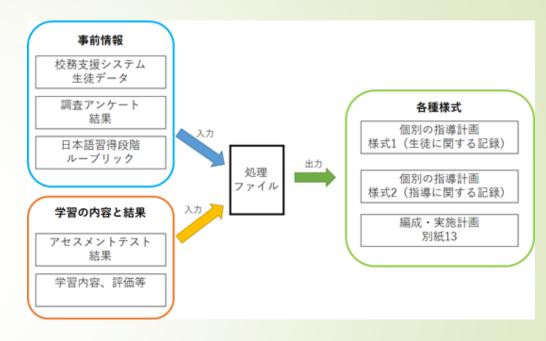
日本語 名前は谷ですか?	12. 好きな能性を発えていたさい。 【***人で能強する・炎と***・練に微強する・書いて覚える・神に出して難して覚える・解記】
2. 何と呼んでほしいですか?	13. 第季な他を表現問題が 13. 第季な他を表示したさい。 [二人で葡萄する・犬と二輪に葡萄する・書いて見える・神に由して器して見える・雑念]
4. いつ日本に来ましたか? <u> </u>	14. 超線は何ですか?
5. 母語(いつも話している言語)は何ですか?	15. 好きな食べ物は何ですか?
6. 英語は話せますか? 【 はい ・ いいえ 】	こうこうそっぎょう ビームてい ねし 16. 高校卒業後の予定を教えてください。
7. 日本語の資格を持っていますか? 【 はい ・ いいえ 】 ・JLPT 【 N2・N3・N4・N5 】 ・日本語留学試験 <u>点</u>	【 日本 日本以外 】 で【 連手・塩・塩・土産 ・まだ羨まっていない 】 17. 日本日本以外 】 で 【 連手・ 乾・ 蕪・ まだ羨まっていない 】 17. 日本語のことで聞っていることはありますか?
にEDAご 8. 日本語について	
・ 蘭く → とても神能・神能・音道・響手・とても響手 ・器す → とても神能・神能・音道・響手・とても響手 ・歳む → とても神能・神能・音道・響手・とても響手	18. 日本で担っていることはありますか?
・書く → とても得意・得意・春道・響手・とても響手	19. 学校で聞っていることはありますか?
9. 日本籍を話す女だちはいますか? 【 はい ・ いいえ 】	
10. 身きな授業は何ですか? 【 祥音・最学・英語・国語・狂答・連絡・警察・英語 】	20. 日本語のことで始婚したいことは何ですか?
11. 本を読むのは好きですか? 【 はい ・ いいえ 】	

3 「特別の教育課程」の実施状況(個別の指導計画)

生徒情報校務用システムのデータ 一覧オンラインアンケート結果 データ

アセスメントテスト結果 学習内容、評価

個別 入力



ルーブリックの一部

◎日本語の能力

_	7 T T III 47 III 77 J	_					_	
	聞く		話す	П		読む		書く
1	簡単な質問や指示がほと んど理解できない。	1	ほとんど話せない。		1	ほとんど読めない。		ほとんど書くことができ ない。
2	簡単な質問であれば理解 できる。	2	限られたやり取りはできる。		2	読める部分はあるが、文 の意味は理解できない。	1	簡単な単語であればひら がな等を使ってかける。
3	複雑な質問や指示は理解 が十分でない。	3	文法等に間違いがあり、 十分な意思疎通はできない。		3	ひっかかりながらならば 読め、部分的に意味を理 解できる。	1	文法に誤りはあるが、ひ らがなや漢字を使って短 い文章を書ける。
4	質問や指示の理解ができ ない場合、言い換え等が あれば理解できる。	4	文法等に間違いはある が、意思の疎通は十分に できる。		4	漢字の読み方等ひっかか る箇所はあるが、全体的 に意味を理解して読め る。	4	文法に誤りはあるが、あ 1 る程度まとまりのある文 章を書ける。
5	質問や指示を一度で正し く理解できる。	5	十分に意思の疎通ができる。		5	すらすらと、意味を理解 して読める。		自分の考えを文章として まとめて記述することが できる。

ルーブリック作成で参考にした資料

「高等学校における外国人生徒等の受け入れの手引」
(東京学芸大学先端教育人材育成推進機構外国人児童生徒教育推進ユニット

「高等学校の日本語指導・学習支援のためのガイドライン」 (東京学芸大学先端教育人材育成推進機構外国人児童生徒教育推進ユニット)

「外国につながる生徒への指導」 (東京都教育委員会)

3「特別の教育課程」の実施状況(グループ編成)

段階1 学校生活を送るための基礎的な日本語能力の獲得

- 初級前半~初級
- ・ひらがな、カタカナの読み書き、最低限のコミュニケーション
- ・1対1または1対2での個別指導

段階2 授業に対応するための日本語能力の伸長

- •初級前半~初級後半
- ・日本語の語彙、文法や表現
- ・1グループ4名程度のグループ学習

段階3 学習や進路に対応するための日本語能力の獲得

- ·初級後半~中級前半
- ・漢字、JLPT対策、教科の補習等
- ・個別に課題学習

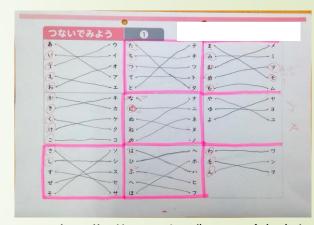
段階1 学校生活を送るための基礎的な日本語能力の獲得

- ひらがな、カタカナの読み書き
- ・基礎的な日本語の語彙(日時、曜日等)
- ・基本的な会話(質問、自己紹介等)



↑カードを使ったひらがなの指導





↑日本語指導ハンドブック (東京都教育委員会) の教材の活用

生徒の状況・個性に合わせた指導

段階2 授業に対応するための日本語能力の伸長

- ・JLPT(N4、N3)を意識した漢字、文型等
- ・シャドーイング
- ·JLPT対策(N4、N3)
- ・長文読解

テキストを用いた体系的な指導

グループ内での協働的な学び





段階3 学習や進路に対応するための日本語能力の獲得

- ・漢字の学習
- ・作文
- ·JLPT対策(N 2)
- ・進路学習
- ・教科の補習

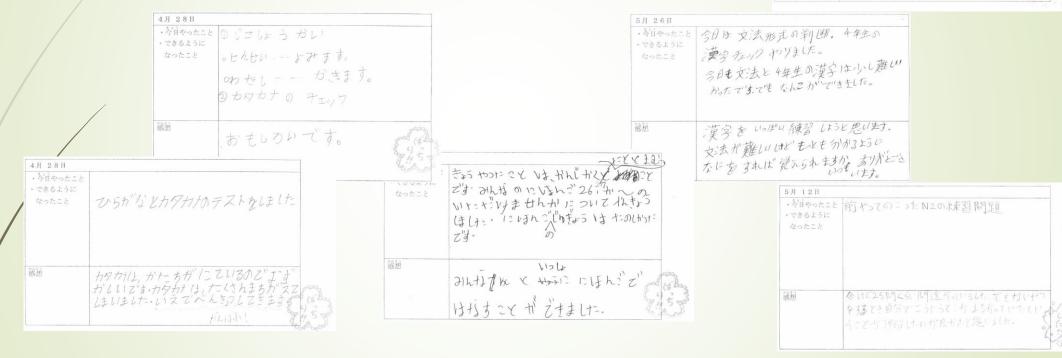


自分の課題に対して、自分で取り組む

学習内容の振り返り

その日の学習内容をそれぞれ整理し記述する。

5月 19日 ・空音やったこと ・できるように なったこと	きょう はかんじてぶんぱをかりました。 ぶんぱで すぶたっては、いかんなで すぶたっては、いかんない	
藏稙	ぶんけるかんばりまける きょうは、ぶんけのじんらできたかられ しいです。	



生徒:内容の整理と作文練習 コーディネーター:学習内容の把握

「特別の教育課程」以外での学校としての取り組み

●授業

- ・資料のルビ振り、多言語化
- ・やさしい日本語の使用
- ・AI通訳機の活用
- ・視覚的な教材の活用
- ・外国文化の取り入れ
- ・国語の取り出し授業



↑やさしい日本語研修会

授業用ワークシート例

○四分位数と箱ひげ図

四等分できる。

ちい ほう じゅんだい しぶんいすう (Q₁), だい しぶんいすう だい しぶんいすう 第2四分位数($m{Q}_2$),第3四分位数($m{Q}_3$)という。

 しぶんいはんい

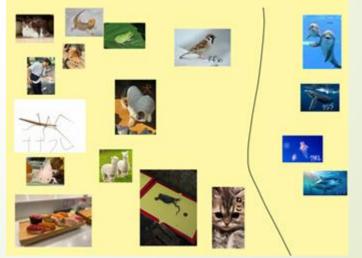
 四分位範囲
 ...
 $Q_3 - Q_1$

四分位偏差 … (四分位範囲)÷2

しぶんいすう にゅんばん なら はんとうぶん いち あたい はこ ず しぶんいすう さいだいちさいしょうち 四分位数…データを順番に並べて、四等分する位置の値 ${}^{\sharp}$ 箱ひげ図…四分位数と最大値・最小値を ず あらわ 図に表したもの



←画像を使った生物 の仲間わけ



5 「特別の教育課程」以外での学校としての取り組み

●学校生活

- ・資料のルビ振り、多言語化、やさしい日本語版作成
- ・教員間での情報共有
- ・にほんごサロンの設置(授業外補習)

2024/07	7/08 15:07		予定表作成ツール 多記	言語・学校プロジェクト		
		日本語	フィリピン語	英語	タイ語	
9/1	日 / Lin / Sun. / วัน อาทิตย์					
2	月 / Mon / Lun / Mon. / a	始業式	seremonya ng pagsisimula ng term	opening ceremony	พิธีเปิดภาคการศึกษา	
3	火 / Tue / Mar / Tue. / a	短縮授業開始	pagsisimula ng pinaiksing klase	start of shortened school hours	เริ่มช่วงการลดชั่วโมงเรียนให้น้อย ลง	
4	水 / Wed / Miy / Wed. / w	委員会活動	miting ng komite ng mga mag-aaral	student committee's activities	งานคณะกรรมการนักเรียน	
5	木 / Thur / Huw / Thu. / พฤ					
6	金 / Fri / Biy / Fri. / ศุกร์					
7	± / Sat / Sab / Sat. /					

↑ 多言語版月間予定(「かすたねっと」のツールを使用)

→Word用ルビ 振りツールの教 員向け共有

ICT通信 No.27。 ■自動ルビ振り改訂版。 以前、Word におけるルビ振りに関して、マクロを利用したものを紹介しましたが、Surface のみの使用であったり、精度にも問題があっため新情報を提供します。。 ①メールに添付の「Auto ルビ.exe」をデスクトップにダウンロードする。 ▲ Autoルビ&ccc

↓保護者通知の注意書き

重要 (important) にほんごをよむのがにがてなばあいは、だれかにやくしてもらってください。
If you can't read Japanese, be sure to ask someone to translate it for you.

6 青総高第298号 令和7年5月2日

定時制3年次保護者 各位 (Dear, Parents)

都立青梅総合高等学校長

』 生徒向け注意の例

夏季休業中の諸注意

か ききゅうぎょうちゅう かいこうじかん 7 夏季休 業 中の開校時間について

- · 夏季休 業期間【7/20(土)~8/31(土)】は 17:00~20:30 が定時制の開校時間になります。
- ・学校閉庁日【8/13(火)、14(水)、15(木)】は登校できません。
- ・夏季休業中に登校する場合は、部活動の顧問の先生や担当の先生の指導に従い、20時00分までには活動を終了し、 選やかに下校するようにして下さい。



やさしい日本語版を裏面に

をつやす き 夏休みに気をつけること

1 夏休み中の時間

- $\cdot 7/20(\pm) \sim 8/31(\pm)$ までは、17:00~20:30 です。
- ・8/13(火)、14(水)、15(木)は 学校に入れない。
- ・学校に来るときは、先生に言われたことを替ること。20時00分までには終わり家に帰りなさい。

5 「特別の教育課程」以外での学校としての取り組み

●部活動・行事

- ・「特別の教育課程」履修生徒の12人(22人中)が部活動に参加(サッカー部、バドミントン部、バスケ部、バレーボール部)
- ・文化祭でのパンフレットの多言語版を作成(「特別の教育課程」内)





↑サッカー部 *←*バスケ部

案内文を各国語に

↓文化祭パンフレットの多言語版





6 本校における日本語指導の成果と課題

●成果

- 「特別の教育課程」の体制整備により、生徒の学習への意識が向上した。
 アセスメントによる学習内容の調整 / 外部支援員の増員
 修得認定 R5:1人(12人中)→R6:12人(18人中)→R7:?(22人中)
 昨年度受講者は全員今年度も継続して受講(卒業生を除く)
- ・学習意欲の低い生徒も日本語指導を継続して受けられるようになった。 個別指導体制の確立 / 指導担当者の粘り強い働きかけ
- ・学校全体として日本語支援を行えるようになった。 教科・分掌・企画室による対応の充実
- ・外国ルーツの生徒が普通の生徒と同じように通える雰囲気ができた。 部活動・生徒会活動・行事への参加

6 本校における日本語指導の成果と課題

●課題

・継続的な支援体制の構築

日本語指導の属人化 / 異動者への情報共有・意識共有の不足 →複数担当者体制の構築、研修の充実、コーディネーターによる情報共有

・日本語支援を意識した授業づくり

教員による意識の差 / 生徒の困難さへの理解不足 →研修の充実、教員間の情報共有

・教科とつなぐ指導の充実

高等学校の学習内容と日本語指導の両方に対応できる人材の不足 →日本語指導のアプローチが可能な高等学校教員の養成

・各種手続きに対する支援

説明文や手順の難解さによる手続きの困難 →やさしい日本語、多国語対応の説明手順書の作成や窓口対応

6 本校における日本語指導の成果と課題

●今後に向けて

- ・生徒の困難に向き合える学校を目指す。 生徒に寄り添い、一人ひとりに合った支援を行える学校へ
- ・色々な生徒が互いに良い影響を与えながら学べる学校を目指す。 様々な事情を抱えた生徒がいるからこそ、「誰もが相互に人格と個性を尊重し 支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える」学校へ
- ・生徒の将来への思いを実現できる学校を目指す。 生徒の特性や思いを尊重し、希望進路の実現を支援できる学校へ

日本語指導を 当たり前の支援の1つにしていきたい